

只見振興センターだより 第27号

発行：只見地区地域づくり委員会 広報・広聴部 令和3年9月3日発行

只見地区地域づくり委員会長からのあいさつ

只見地区の「活気あふれる住みよい町づくり」を目指して地域づくりを推進していますが、昨年度から続く「新型コロナウイルス」の影響により、地域の皆さんが集まる交流が自粛となる状況が続いています。当地域づくり委員会では、地域の皆さんの意見を取り入れ、できる事業があれば十分な感染対策をとって実施したいと考えております。皆様からのご意見などございましたら、只見振興センターまでお寄せください。

※顔写真については、ホームページには掲載いたしません。ご了承ください！

三瓶 利明 さん 中島 駿祐 さん
(寄岩区推薦) (只見高校推薦)

今年度から、2名の方が新たに委員となりました。任期は今年度一年間です。

《今年度の中止事業》
☆ウキウキわいわいフェスタ（9月開催）
☆町民運動会（9月12日開催）

《開催日延期事業》（※時期未定）
☆町民ハイキング



新区長紹介 ～よろしくお願ひします～

※顔写真については、ホームページには掲載いたしません。ご了承ください！

馬場 政光 さん
(叶津区長)

五十嵐 陽 さん
(八木沢区長)

五十嵐 淳 さん
(寄岩区長)

只見地区区長連絡会の取組を紹介します！！

ゴミのポイ捨て禁止を啓発！！

昨年度、町の交付金で看板・ゴミ除け鳥居・のぼり旗を整備し、希望する集落に配付しました。



只見川の景観改善を要望！！

塩沢地内の只見川左岸支障木の伐採を田子倉電力所長に要望しました。



蒲生岳を望む絶景林*外！

只見小学校から転任のお知らせ

2年担任教諭
松本ひかる 先生

※顔写真については、ホームページには掲載いたしません。ご了承ください！

養護教諭
鈴木沙絵 先生

運動会開催！

6月12日（土）に「只見小学校運動会」が開催されました。全校児童42名が練習の成果を発揮して笑顔で楽しく競技などに取り組むことができました。特に全校児童で行う「綱引き」や「鼓笛パレード」は、みんなで心をつなげて取り組むことができました。とてもすばらしい一日になりました。



只見小学校『なんでもチャレンジ隊』

令和3年度のなんでもチャレンジ隊は、4年から6年生児童18名で組織され、7月3日に開講式を行いました。8月7日には「電発只見展示館」「プナセンター」を視察学習しました。



「叶津番所」での開講式では、町の文化財について学習しました。

展示館のダム模型について説明を聞きました。内容が難しかったかな？



只見振興センター新体制

令和3年度の只見振興センターは新体制でスタートしています！センター長二年目となりますが、新たなスタッフ3人と一緒に張り切って活動しています。今年度もよろしくお願ひいたします！

只見振興センター長
五十嵐貴則

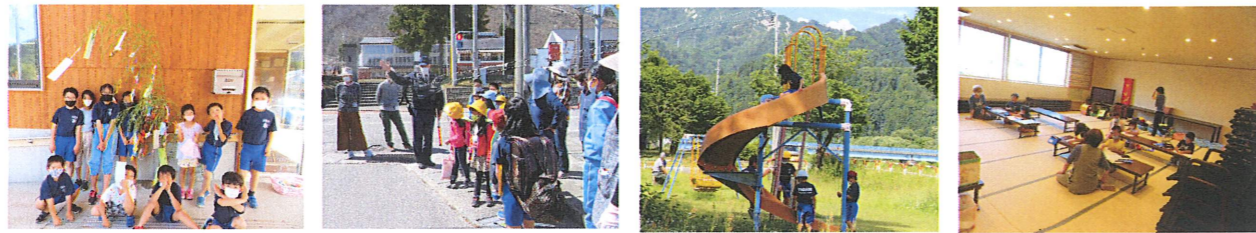
※顔写真については、ホームページには掲載いたしません。ご了承ください！

清掃員 目黒麻里 事務補助員 新国妙子 休日夜間管理員 若林一成

よろしく
お願ひます



ただみ子ども教室



毎週月・金曜日 午後2時～午後6時まで実施しています。
 (※2学期は、8月27日から再開しています。)

子ども教室では、勉強の他、季節ごとのイベントや町内散策など行っています。

～ 振興センターの仲間と花壇の花たち ～



地域の皆さんの協力により、今年もセンター前は賑やかです！

～ 皆さん、静かに見に来てげやれ ～

災害から身を守る取り組みを

今年で、新潟・福島豪雨災害から10年が経ちました。町では、7月4日に総合防災訓練を行い、集落内の要援護者の避難方法など情報共有しました。また、県では豪雨災害パネル展を開催し、会津管内の住民に対し防災について呼びかけています。皆さんも日頃から防災を心がけましょう！



総合防災訓練の様子 (7/4)



只見振興センターで豪雨災害パネル展が行われました。



振興センターでも避難訓練を行いました。

只見中学校 SDGsの取組を紹介します！

SDGsとは

持続可能な開発目標であり、より良い世界を目指そうというもの。2001年に策定されたMDGs（ミレニアム開発目標）の後継として、2015年の国連サミットで採択されました。SDGsは、17の目標を掲げ、地球上の誰一人として不幸にさせないことを目的としております。



只見中では昨年度に引き続き、今年度もSDGsの活動を広めるための様々な活動を行っています。学校での新聞紙エコバッグ作りに加え、夏休みにエコバッグ教室を行いました。また、3年生が中心となってブナ間伐材からつくったSDGsバッジも町内の各所に置いていただいています。また、今年度から新たにSDGs委員会を発足し、更に生徒が主体となって自主的な活動に取り組んでいます。また、SDGsに関連する活動として、7月に行われた地域合同防災訓練では、10年前の新潟・福島豪雨災害について調べ、その災害を小学生にスライド等を使って伝える語り部活動も行いました。今後も只見中学校の活躍にご期待ください。



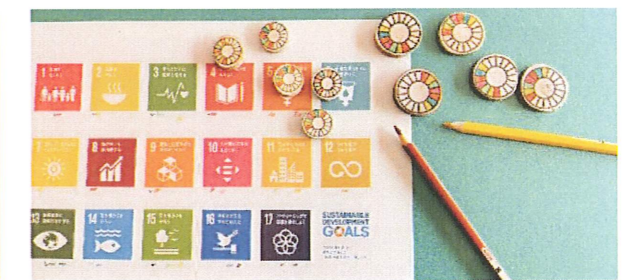
新聞紙でのエコバッグ作成教室



地域合同防災訓練の様子



ブナ間伐材を使ったSDGsバッジを作成



あ と が き

只見中学校の理科教員として只見町に来て、4年目になりました。様々な生物を身近に感じながら、四季折々の自然と一体となって生きる生活を楽しんでいます。只見に来て生まれて初めてアカショウビンやヨタカ、トラツグミの声を耳にし、野生のニホンカモシカ、ツキノワグマを目にしました。秋には窓の外に広がる山々の紅葉の美しさと網戸に密集する大量のカメムシのギャップに驚かされました。昨冬は日々伸びていく積雪量に怯えながらも、3m超えに期待している自分がいました。只見中学校の生徒たちはコロナウイルスにより制限がかかる中でも、日々元気に活動しています。中学校で取り組んでいるSDGs（持続可能な開発目標）にあるように、これから10年後、20年後、30年後にも美しい只見町の自然を維持しながらも、只見町を更に発展させていかなければなりません。

今の中学生たちが将来、その中心になって活躍してくれることを大いに期待して、今後も一緒に学校生活を送っていきたいと思います。

渡部兼介

